

病棟の身体拘束率

2026年7月～9月

0 %

2026年6月8月

0 %

2026年5月～7月

0 %

2026年4月～6月

0 %



当院は身体拘束^{ゼロ}を 目指しています！



身体拘束 0 のための取り組み

- 1、身体拘束をしなくて済むよう、生活リズムの調整、環境調整、見守り強化、適切なセンサーの使用、低床ベッドや床ベッドでの対応を行います。
- 2、週に1回ラウンドを行い、身体拘束となっていないか確認します。
- 3、万が一、身体拘束を行わざるを得ない場合には、必ず患者さん及びご家族の意思を確認します。
- 4、身体拘束を行った場合には、毎日複数のスタッフで身体拘束の解除に向けた検討会を行います。週に1回は医師を含めた多職種での検討会を行います。
- 5、年2回、患者様の尊厳保持の重要性及び身体拘束の最小化に向けた具体策や事例の紹介の研修を行います。